

# 海況速報

平成 25 年度 第 2 号 (通算 No.152)  
平成 25 年 6 月 11 日  
北海道立総合研究機構 水産研究本部



内容についてのお問い合わせは  
中央水産試験場 海洋環境グループ  
Tel 0135-23-4020  
ckaiyou@fishexp.pref.hokkaido.jp

## 5 月下旬～6 月上旬の海況

### ☆日本海海域

対馬暖流は、松前沖では沿岸寄り（指標：100m 層水温 6℃）と沖合の東経 139° 付近（指標：100m 層水温 4℃）の 2 つの流路をとり、せたな沖の東経 139° 付近で一本に収束しています。岩内湾西方では暖水域（指標：100m 層水温 7℃以上）が広がっているため、対馬暖流は暖水域の西方を流れており、本道からはるか沖合の流路になっています。沖合を北上した対馬暖流は北緯 45° 付近から本道側へ接近しています。

対馬暖流の流量は、ほぼ例年並みです。

水温は、各深度において、例年よりも低い海域が広くみられます（水温偏差表参照）。

余市における旬平均水温は、5 月上旬に「非常に低い」になりましたが、その後は昇温し、6 月上旬には「平年並み」になっています。

### ☆道東太平洋海域

沿岸親潮（\*1、指標：50m 層水温 2℃以下）が道東沿岸を流れています。また、道東沖合では北緯 41°～42°、東経 145°～146° の海域を中心に黒潮系北上暖水（指標：50m 層水温 7℃以上）がみられ、その一部は本道側へ波及しています。

水温は、道東の沿岸側では例年よりも 2～3℃低くなっていますが、根室半島はるか沖合では、例年親潮が分布する海域に黒潮系暖水が侵入しているため、例年よりも約 2～10℃高い海域がみられています（水温偏差表参照）。

### ☆道南太平洋海域

津軽暖流は沿岸モード（\*2）から渦モードへ移行中です。

水温は、全体的に例年よりも低くなっていますが、暖流の渦が発達し始めているため、浦河南東沖合（観測点 D33 の中層）では例年よりも 1～2℃高くなっています（水温偏差表参照）。

### ☆オホーツク海海域

宗谷暖流（指標：50m 層水温 6℃以上）がオホーツク海沿岸を順調に流れています。

水温は、例年よりも 1～3℃低い海域が広くみられます（水温偏差表参照）。

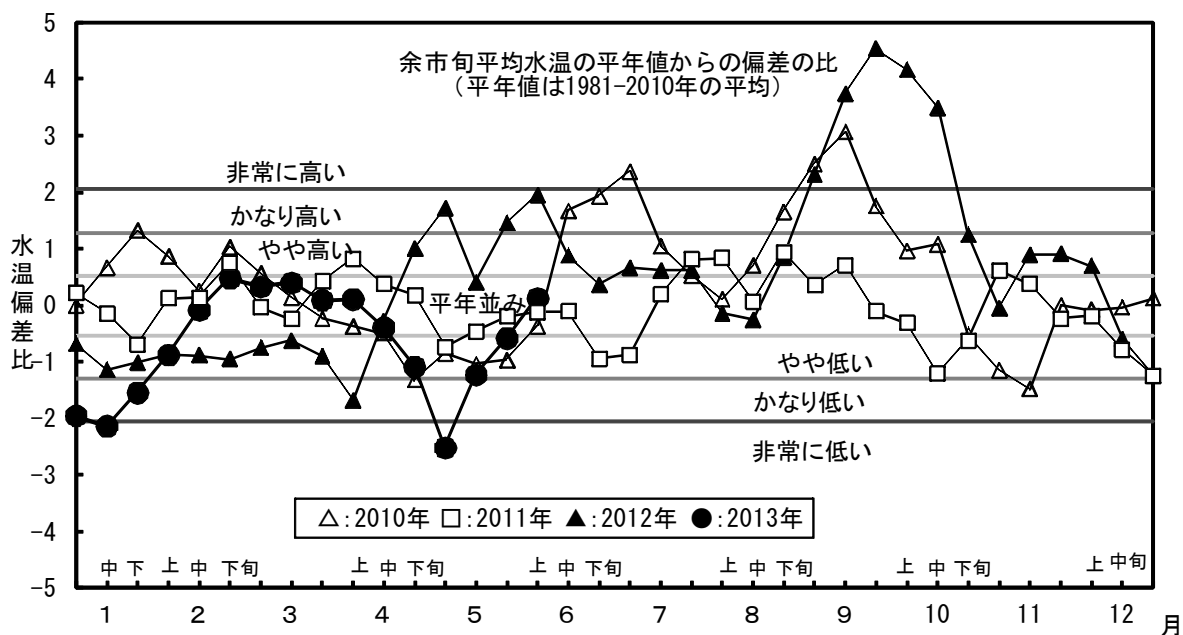
\*\*\*\*\*

資料	観測期間	観測海域
稚内水試（北洋丸）	2013/5/28-5/30	(道西道北日本海海域)
稚内水試（北洋丸）	2013/6/3-6/5	(オホーツク海海域)
釧路水試（北辰丸）	2013/5/20-5/24	(道東道南太平洋海域)
函館水試（金星丸）	2013/5/22, 5/27-5/29	(道西道南日本海海域)
函館水試（金星丸）	2013/6/3	(道南太平洋海域)

\*\*\*\*\*

\* 1 : オホーツク海の海水の融氷水を含む親潮として特に沿岸親潮という名前が付けられています。  
\* 2 : 津軽暖流が津軽海峡から襟裳岬まで大きく張り出してから南下している状態を「渦モード」と呼びます。これに対して、津軽暖流が青森県尻屋崎からすぐ岸沿いに三陸方面へ南下している状態を、

津軽暖流の「沿岸モード」と呼んでいます。



「海況速報」は中央水産試験場ホームページに掲載しております。

また、同サイトにて余市前浜水温がご覧になれます。

<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kaiyou/index.htm>

余市前浜水温の携帯サイトはこちらから

<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kaiyou/keitai/k-index.html>

右に QR コードがあります。



